

第9回 松岡貴史&みち子作品展

小川明子、加来徹が歌う 新作日本歌曲コンサート



演奏
小川明子 (アルト)
加来徹 (バリトン)
松岡貴史 (ピアノ)
松岡あさひ (ピアノ)

東京公演

2022年

8月9日(火) 第1回 13:30開場 14:00開演
第2回 18:00開場 18:30開演

オーキッドミュージックサロン

(東急田園都市線・大井町線 二子玉川駅徒歩3分)

徳島公演

2022年

8月30日(火) 18:00開場 18:30開演

北島町立図書館・創世ホール

プログラム(順不同)

松岡貴史作曲
音楽昔噺『たの久』(初演)他

松岡みち子作曲
新作(初演)

『智恵子抄』
～女性から見た千恵子と光太郎の愛のかたち～

松岡あさひ作曲
新作(初演)他

入場料 全自由席 3,000円

※就学前のお子様のご同伴・ご入場はご遠慮ください。
※客席内での写真撮影・録音・録画は、固くお断りいたします。

チケットの販売 東京公演・徳島公演

●チケットぴあ Pコード:217705
(東京・徳島 共通コード)



<https://pia.jp/>

徳島公演

●北島町立図書館・創世ホール088-698-1100
●黒崎楽器(本店088-653-6614・阿南センター・場門センター・ユニスタイル藍住)
●平窓全店

◆チケット予約・お問い合わせ 090-6283-4670 (松岡)

※感染症対策にご協力をお願い。

- 発熱、咳等の症状のある方はご来場をお控えください。
- 入場時検温を行います。37.5度以上の発熱の場合、ご入場をお断りさせていただきます。
- 会場にて、ご来場者のご連絡先をご記入いただきますので、ご了承ください。感染経路追跡以外の目的には使用いたしません。
- 会場内ではマスクのご着用をお願いします。

主催 松岡貴史&みち子
後援 松岡貴史&みち子事務所、日本現代音楽協会
大塚由紀子、日本作曲家協議会
東京藝術大学音楽学部同声会

Design 松岡貴史

第9回 松岡貴史&みち子作品展

小川明子、加来徹が歌う新作日本歌曲コンサート

『智恵子抄』～女性から見た智恵子と光太郎の愛のかたち～

松岡みち子作曲

「人に」「あどけない話」「山麓の二人」「千鳥と遊ぶ智恵子」「レモン哀歌」

『智恵子抄』は、あの偉大な彫刻家、画家、詩人であった高村光太郎が、同じく芸術家であった妻を綴った詩集で、これまでもたくさんの作曲家によって作曲されています。

私は、女性の立場から、智恵子の立場から『智恵子抄』を読み解き、光太郎と共に理想の芸術を求めて歩こうとした智恵子のひたむきな姿、光太郎を支えた優しさ、光太郎の才能に圧倒されてゆく苦しみなど、精一杯に生きた智恵子を、共感を持って描きたいと思いました。

音楽昔噺『たの久』

松岡貴史作曲

阿波の国、田能村の久兵衛さんは大の芝居好き。本業そっちのけで結成した「田能久一座」が人気上昇で伊予宇和島公演へ、ところが公演5日目に母病気の知らせ。後のことは一座に任せ、孝行息子は急いで帰途に着く。夜中に雨、この先の峠道は化け物が出るという村人を振り切り山道へ。途中の木こり小屋で眠っていると、枕元に白髪の老人。実は大蛇の化身で、呑んでやろうと舌舐めずり。名前を聞かれて「たのきゅう」というと、「なんだ、たぬきか。ならば化けてみる」。芝居の臺で化け、油断した大蛇から嫌いなものを聞き出したたの久は…。



小川明子 アルト

東京藝術大学卒業、同大学院修了。文化庁オペラ研修所第10期修了。第61回日本音楽コンクール第2位。第4回奏楽堂日本歌曲コンクール第1位および山田耕稼賞受賞。1997年度文化庁派遣芸術家在外研修員としてウィーンに留学。宗教曲やマーラーの交響曲などでソリストを務める。近年は日本歌曲にも力を注ぎ「からたちの花 山田耕稼歌曲集」「早春賦 日本歌曲選2」「落葉松 アルトとギターで紡ぐ日本の歌」「お菓子と娘 橋本國彦歌曲集」「海ゆかば 信時洋歌曲集」等のCDをリリース。YouTube「小川明子の声楽講座」を発信中。二期会会員。



加来徹 バリトン

福岡県出身。東京藝術大学大学院修士課程を首席で修了。大学院アカンサス賞受賞。二期会オペラ研修所を継代で修了。最優秀賞および川崎静子賞受賞。第20回友愛堂ドイツリートコンクール第2位。2014年シャネル・ビッグマリオン・デイズアーティスト。パンハ・コレギウム・ジャパンでのコンサートソリストをはじめ、日生劇場「ドン・ジョヴァンニ」タイトルロール。二期会オペラ「金閣寺」鶴川など、オペラでも多くの作品に出演。2021年3rd Album【moments】をリリース。テレビ朝日【題名のない音楽会】、NHK-FM【リサイタルノヴァ】出演。洗足学園音楽大学非常勤講師。二期会会員。



松岡みち子 作曲

東京都出身。東京藝術大学音楽学部作曲科卒業後、同大学音楽学部作曲科非常勤講師（作曲科研究室助手）。ドイツ、デュッセルドルフ音楽大学に留学。作曲を長谷川良夫、南弘明、北村昭、甲斐説宗、近藤圭、ギュンター・ベッカーの各氏に師事。第30回徳島県芸術祭最優秀賞受賞。第7回東京国際室内楽作曲コンクール入賞。第14回奏楽堂歌曲作曲コンクール入賞。作品は日本の他、ヨーロッパ各地の音楽祭などで演奏されている。「松岡貴史&みち子作品展」を東京・徳島・ハンブルグで8回開催。徳島文理大学音楽学部講師。香川大学特命准教授を経て、現在鳴門教育大学講師。徳島県立名西高校講師。日本現代音楽協会、日本作曲家協議会会員。



松岡貴史 作曲/ピアノ

東京藝術大学作曲科卒業、同大学大学院修了。1981年、ドイツ学術交流会(DAAD)の給費留学生として渡独。シュトゥットガルト市作曲賞(1982)、エルディング・オルガン曲国際作曲コンクール第1位(1985)他の受賞。作品は国内の様々なコンサート、海外の音楽祭等で取り上げられている。近年は、地域文化貢献・子ども連参加を含む現代音楽の祭典のプロデュースや、音楽絵巻「竹取物語」(2017)、音楽物語「満月の夜の伝説」(2021)など、音楽・朗読・映像コラボ作品にも力を注いでいる。昨年は、オーケストラのための「新しい朝に」を東京交響楽団が初演、好評を博した。徳島文理大学教授、鳴門教育大学名誉教授。日本現代音楽協会、日本作曲家協議会会員。



松岡あさひ 作曲/ピアノ

幼少よりピアノ、作曲を学ぶ。東京藝術大学音楽学部作曲科首席卒業。同時にアカンサス音楽賞、同声会賞受賞。同大学院音楽研究科修士課程作曲専攻修了。2011年奏楽堂日本歌曲コンクール作曲部門第1位。2012年より、文化庁新進芸術家海外研修員として、ドイツ・シュトゥットガルト音楽演劇大学に留学し、作曲のほかオルガン演奏法を学ぶ。作曲家としての活動のほか、共演者としても多くの演奏家の信頼を得ている。共著書に「オルガン奏法 ― バイブでしゃべろう! バイブで歌おう!」(道和書院)ほか。東京藝術大学演奏芸術センター准教授。日本ドイツリート協会会員。

東京
公演



TEL.03-5797-5415

徳島
公演

北島町立図書館・創世ホール

〒771-0207

徳島県板野郡北島町新喜来学南古田91

TEL.088-698-1100

